

令和2年度・ケアハウス朝野事業報告書

社会福祉法人このはな

1、本年度の事業概要

1、入居者数の推移と対応全般について

- ・令和2年度は、新規入居者が3名、退所者が9名となり、一年を通して月平均45名の入居者数となりました。結果として昨年度の48.5名より減少となり、年度当初の目標であった月平均49名を達成できませんでした（13頁「令和2年度入居者数の推移」参照）。
- ・入居される主な理由としては、一人暮らしの不安から本人や家族が入所を希望されたケースと、入院中に退院後の生活を心配して家族が入居を希望されたケースがありました。退所の主な理由としては、昇天された方が4名（うち3名は葬儀等を施設で対応）、病院に入院後に体力の低下等で介護施設に移られたケースでした。
- ・新規入居者が確保できなかった大きな理由としては、新型コロナウイルス感染症の蔓延が深刻ななか、施設で予防対策として行ってきた外出や面会自粛のお願いが、ケアハウスの入所対象である元気な方にとっては大きくマイナス面に働いたことが挙げられます。入居の問い合わせ数は例年と比べてほぼ変わらない印象でしたが、施設の感染症対策を理由に断られるケースがほとんどでした。
- ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に対する予防対策の徹底に多くの時間と労力が必要となった一年でした。

特に高齢者へ感染した場合は命の危険に繋がる確率が高いことから、施設での感染者の発生を防ぐための対策として、食堂での対面を避けた二部制での食事提供を行ったり、施設行事を中止するなどの対応をとってきました。職員や入居者、家族などの来訪者に対しても施設内でのマスク着用やアルコール消毒を徹底し、さらに緊急事態宣言の発令や亀岡市内での感染状況に合わせた入居者への外出自粛の依頼、家族との面会自粛のお願いなども実施しました。

体調不良で病院受診しPCR検査を行った入居者に対しては、結果が判明するまで自室待機をお願いし毎食居室への配下膳を職員で行い、その際に検温をし体調確認に努めました。幸い検査を受けた方は全員が陰性でした。

施設における感染症対策の家族への周知については、対策の見直しのタイミングで文書を郵送し、取り組みへの理解を深めていただくように努めながら、買い物等への協力をお願いしました。

以上のような対策を行った結果、令和2年度は新型コロナウイルス感染者をゼロに抑えることができました。

2、施設経営

- ・2年度は、入居率が90%（月平均45名）となり、当初計画していた98%（月平均49名）には届かなかったため、当初予算に比べ利用料収入並びに京都府利用料補助金について約640万円の減収となりました。新規入居者の確保については、周知用チラシの配布、亀岡市広報誌（キラリ☆かめおか）への広告掲載を中心に施設の魅力発信に努めましたが、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく非常に厳しい結果となりました。

- ・2年度の支出のうち当初予算から大きく変更のあったものとして、計画していた職員の補充を行わなかったことと職員1名が退職したことによって人件費が約260万円の減額、入居者数の減少により給食費が約110万円の減額と給食委託業者等への業務委託費が約50万円の減額、建物の補修や設備等の故障が少なかったため修繕費が約180万円の減額、水道光熱費が約40万円の減額、厨房内のシンク等の更新を控えたため固定資産取得費が約30万円の減額となりました。
- ・最終的な決算額は、法人本部会計から施設会計への繰入額が当初予算820万円から170万円減額の650万円となりました。
- ・福祉医療機構への借入金返済（借入額2億円・返済期間20年）については、今年度1,000万円の返済を終えた時点で残額が1,000万円となりました。今後は、安定的な施設運営のために収入と支出のバランスを見直すこと、そして出来る限り満床状態を維持することで収入増加に繋がられるように努力したいと考えています。

3、入居者への対応

①給食関係

- ・栄養士による健康に配慮した献立により毎日の食事提供を行うとともに、月に一度給食委員会を開催し、給食委託業者（亀岡給食センター）と月間スケジュールの確認、入居者の健康状態とそれに関わる食事対応、感染症流行状況の把握、食事をメインとした行事の開催等について情報共有と対応の確認を行いました。
- ・慢性疾患による食事制限のため個別での食事対応が必要な入居者には、塩分制限やカロリー制限での食事提供を行い、また入れ歯使用による咀嚼困難な入居者に対しては、刻み食やミキサー食の提供を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応として、厨房で給食の提供が出来なくなった場合を想定した非常食の提供訓練を実施しました。備蓄している非常食と使い捨て容器を使用し、施設職員で容器に取り分け配膳まで行いました。実際に訓練を行ったことで問題点が浮き彫りとなり、対策の見直しと必要な備品等の準備を進めることができました。

②衛生関係

- ・感染症の流行に関係なく職員並びに入居者、そして家族や来訪者に対しては常に手洗いやアルコール消毒に協力してもらうよう働きかけてきましたが、2年度はさらに新型コロナウイルス感染症への対策として施設内での常時マスク着用を徹底しました。その効果もありインフルエンザやノロウイルスといった食中毒、新型コロナウイルスの感染者は一人も出ませんでした。
- ・京都府南丹保健所から送られてくる食中毒注意報や感染症流行情報、そして京都府や亀岡市のホームページに掲載された新型コロナウイルス感染症の流行状況を把握し、入居者への周知を含めた予防対策の徹底に努めました。
- ・安全な食事提供のための衛生管理については、給食委託業者へ食材の管理や調理器具の衛生管理、調理後の食事に対する適切な保存について依頼し、定期的に確認を行いました。

③入浴関係

- ・日曜日以外の週6日間、午後3時から8時の間で入浴の提供を行いました。
- ・体力低下などで一人での入浴が難しくなり訪問介護での入浴介助が必要となった入居者には、専用の浴室を提供しました。
- ・浴室の衛生管理は、職員の業務として入浴後に毎回行う浴室清掃並びに脱衣場清掃、日曜日に行う清掃器具を使った浴室内の床清掃、さらに月曜日に行う浴槽内の清掃と浴槽水の入替えを行いました。
- ・入浴提供日には毎日3回の塩素濃度測定を行い適正值の維持に努めました。また法令に基づいたレジオネラ属菌の検査を年2回実施し、衛生管理基準の順守に努めました。
- ・入浴設備のメンテナンス（給・配水管・ろ過機等の洗浄、給湯器の点検等）を定期的実施し、設備の保守と衛生管理に努めました。

④健康管理関係

- ・入居者の健康管理については、生活相談員で看護師資格を持つ職員が中心となり、入居者からの健康相談に随時対応し、体調不良の場合は血圧及び体温測定を実施、必要な場合は家族や医療機関との連携につき協力を行いました。
- ・緊急対応の際は、職員が入居者の病院受診に付き添い主治医の病状説明を受けるほか、健康管理上の注意事項を把握し日常のサービスへ反映するとともに、家族への報告及び相談を通じて情報共有を図りました。
- ・入居者の状態に合わせて服薬管理や食事対応を行い、その対応を個人ファイルに随時記録し、職員間の情報共有とサービスの提供に活用しました。
- ・法令に基づき、入居者の胸部レントゲン検診（結核）の報告、職員の定期健康診断の受診を行いました。
- ・入居者の健康と栄養状態の確認のため、身体測定（身長・体重・血圧）を年2回実施しました。

⑤介護保険関係

- ・令和3年3月末現在、介護認定を受けている入居者が28名（自立14名）で、そのうち、通所介護利用者が13名、訪問介護利用者が13名おられ、うち6名が当施設での入浴介助の支援を受けています。また、介護予防の一環として運動能力の維持を目的とした通所リハビリの利用者は4名でした（13頁「令和2年度入居者数の推移」参照）。
- ・介護保険サービス利用に関わる本人と家族、介護担当者との連絡調整並びに担当者会議への出席、日常における各事業所への連絡調整を行いました。
- ・デイサービスや通所リハビリへの送り出し、施設へ帰館された時には必ず連絡帳への記入事項を確認し、必要な場合は家族へ連絡を行いました。

⑥施設行事関係

- ・開設から続けている毎日の朝夕拝（礼拝）については、新型コロナウイルス感染症のため入居者の参拝を控えてもらい職員のみで行いました。また、毎月恒例の月次祭並びに春秋の大祭についても

職員のみで行いました。

- ・毎月第2金曜日の昼食時に誕生会を開催、該当の方にはお祝いの花束を贈呈、一言メッセージをいただきました。また、その時撮影した記念写真を翌月の朝野だよりに掲載しました。
- ・季節毎の外出行事（花見や紅葉狩り、初詣など）は、感染症対策として全て中止しました。
- ・季節毎に開催の施設内行事では、感染症対策を徹底し密を避ける形での実施を行いました。納涼祭では、食事形態をバイキング形式から選択メニューへ変更、ゲーム大会は各階ごとに少人数で実施をしました。敬老祭では、式典を来賓なしで短時間で実施、毎年恒例の落語鑑賞会は中止としました。クリスマス会では、歌の合唱を中止し、職員によるハンドベルの演奏とプレゼント提供を行いました。
- ・感染症対策のため施設行事のほとんどを中止せざるを得ない状況のなか、入居者の精神的ストレスを少しでも解消するための企画として、毎月2回を目標にドライブツアーを実施しました。このツアーはマイクロバスに乗り約1時間ドライブに出かけるもので、密を避けるため人数制限をし、人混みを避ける形で途中下車する場面も盛り込んだ内容で実施しました。
- ・外出制限で自由に買い物等へ出掛けられない入居者への支援として、マイクロバスでの買い物ツアーを月2回実施しました。
- ・入居者より人気の高い食事をメインとした行事のうち、フリータイムレストランは選択メニューでの食事に変更、寿司バイキングはバイキング形式を止めて注文を受けての開催に変更して実施しました。また、予定していた鍋パーティーやランチドライブツアーについては中止しました。
- ・サークル活動については、外部から講師を招くことや密になることが心配されるため、職員主体の創作教室以外は中止しました。
- ・地域に向けた行事として例年行っていた高齢者涼やかスポット、各種ボランティアの受け入れ、尺八やピアノ演奏会、歌のコンサート等は感染症対策のため中止しました。

4、職員体制・職員研修関係

- ・今年度当初は、国の配置基準（5名）に対し、2名増員の7名（施設長1名、生活相談員1名、栄養士1名、介護職員4名）の職員体制でスタートしました。その後、退職者が1名とその補充のためアルバイト2名を雇用したため、年度末には職員6名（施設長1名、生活相談員1名、栄養士1名、介護職員3名）とアルバイト2名の体制で業務を行いました。
- ・日々目まぐるしく変化する入居者の体調について、職員間の理解と連携を図るため、毎週月曜日午後から職員定例ミーティングを行い、その週の業務全般を協議するほか、施設行事や入居者の個別ケースについて確認し円滑な業務に努めました。
- ・3ヵ月に1回以上の間隔で感染症対策委員会並びに身体拘束適正化委員会を開催し、職員の資質向上に努めました。
- ・職員研修については、新型コロナウイルス感染症のため参加を控える対応をとりましたが、職員1名（吉田隼人・28歳）に対しては、中央福祉学院が主催する社会福祉主事資格取得のため通信教育への援助を行い、無事に3月で社会福祉主事資格を取得することができました。

5、建築設備関係

- ・設備関係では、事業計画に基づく対応として館内共用部（食堂や各階廊下など）の照明器具をLED器具に更新する工事（約300万円）を行いました。また防犯カメラの増設工事（約25万円）と厨房内エアコン更新工事（約30万円）については当初予定していなかったものですが、必要性が高いものと判断して実施をしました。代わりに厨房の下膳シンク取替等は急ぎの必要がないと判断し更新を見合わせました。法定検査で不具合が見つかった非常照明用バッテリーについては早急に交換を行いました。
- ・居室関係では、入居者の退去時に合わせ壁紙、襖、障子、畳、床、水回りの配管などで痛みが目立つ箇所の修繕を行いました。
- ・法令に基づき特定建築物定期検査、建築設備定期検査、防火設備定期検査、消防設備点検などを実施し、監督署への報告を行いました。

6、防火防災関係

- ・消防関係では、法令に基づき火災想定での消防避難訓練を年2回実施しなければならないところですが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症のため亀岡消防署に確認のうえ年1回の開催としました。内容については入居者全員が一斉に避難を開始すると密になるため、各階ごとに少人数での避難としました。入居者の感想としては足腰の衰えの訴えが多数を占め、健康でいることの大切さを感じたとの声が多く聞かれました。今回の訓練では給食委託業者にも見守りに協力してもらい連携を図りました。職員並びに入居者の意識向上に役立つ訓練となりました。
- ・例年行ってきた防災訓練の代わりに、地震等の災害を想定した放送設備を使った訓練を行いました。職員は声の大きさや台詞の速さなど入居者にとって聞き取りやすかったか、入居者は放送を理解して正しく行動できているかを確認しました。入居者には訓練後にアンケートを実施、回答結果は今後の入居者への支援に反映したいと思います。
- ・震災発生時には、電気、ガス、水道などのライフラインの停止や、道路の寸断等が予想されるため、数日間は自力で生活できるように3食3日分の非常食を備蓄するとともに、ポータブル発電機や手動式浄水器、調理用かまど、レスキューキャリーなどの防災用品を常備し災害に備えました。

7、その他

- ・京都府による施設への指導監査について
令和2年度は、2年毎に実施される施設への指導監査の年にあたるため、通常であれば実地で監査を受けるところでしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で京都府への書類提出という形式での監査となりました。施設における職員の処遇や入居者へのサービス提供状況など、提出した内容について特に大きな問題はなく、文書及び口頭による改善を求められる事項はありませんでした。引き続き法令を遵守し入居者への適切なサービス提供に努め健全な運営を図ります。

2、本年度の主な業務執行状況

(4月)

- 4月6日 古紙回収、職員定例ミーティング、給食委員会
- 4月10日 ケアハウス朝野月次祭 (33名参加)
- 4月13日 職員定例ミーティング、瀬尾医院往診
- 4月15日 創作教室 (16名参加)
- 4月20日 職員定例ミーティング
- 4月27日 職員定例ミーティング、瀬尾医院往診

(5月)

- 5月1日 給食委員会
- 5月4日 古紙回収、食堂床清掃、職員定例ミーティング
- 5月7日 共用部加湿器メンテナンス、創作教室 (5名参加)、
- 5月8日 ケアハウス朝野春季大祭、創作教室 (6名参加)
- 5月11日 創作教室 (4名参加)、職員定例ミーティング
- 5月12日 創作教室 (12名参加)
- 5月17日 法人監査
- 5月18日 創作教室 (5名)、職員定例ミーティング
- 5月19日 創作教室 (4名)
- 5月21日 エレベーター点検
- 5月25日 創作教室 (4名)、職員定例ミーティング、瀬尾医院往診
- 5月29日 買い物ツアー

(6月)

- 6月1日 古紙回収、職員定例ミーティング
- 6月2日 買い物ツアー
- 6月4日 買い物ツアー
- 6月5日 給食委員会
- 6月8日 職員定例ミーティング
- 6月9日 消防設備点検
- 6月12日 ケアハウス朝野月次祭、買い物ツアー
- 6月15日 食堂床清掃、職員定例ミーティング
- 6月16日 館内窓・カーペット清掃、買い物ツアー
- 6月17日 館内床ワックス清掃
- 6月18日 フィルター清掃、受電設備現地調査
- 6月22日 職員定例ミーティング、瀬尾医院往診
- 6月23日 2階集会室畳表替
- 6月24日 ドライブツアー (午前9名・午後9名参加)

- 6月25日 害虫駆除
- 6月26日 買い物ツアー
- 6月29日 職員定例ミーティング
- 6月30日 買い物ツアー

(7月)

- 7月2日 受水槽清掃
- 7月3日 非常食訓練、給食委員会
- 7月5日 厨房ガス栓バルブ設置工事
- 7月6日 古紙回収、職員定例ミーティング
- 7月8日 3階外部照明配線工事
- 7月9日 ドライブツアー（午前7名・午後7名参加、亀岡市内巡回）
- 7月10日 ケアハウス朝野月次祭、防災訓練
- 7月13日 職員定例ミーティング
- 7月14日 買い物ツアー
- 7月15日 買い物ツアー
- 7月17日 選べるランチ会
- 7月20日 職員定例ミーティング、瀬尾医院往診
- 7月27日 職員定例ミーティング
- 7月28日 ドライブツアー（午前7名・午後8名参加、日吉ダム周辺）
- 7月30日 害虫駆除

(8月)

- 8月3日 古紙回収、職員定例ミーティング、給食委員会
- 8月8～9日 浴槽ろ過ユニット配管洗浄
- 8月11日 職員定例ミーティング、防災放送訓練（全入居者対象）
- 8月13日 ドライブツアー（午前7名・午後8名参加、亀岡市内巡回）
- 8月14日 ケアハウス朝野月次祭
- 8月17日 職員定例ミーティング、瀬尾医院往診
- 8月18日 1号室系統電気メーター交換
- 8月21日 納涼祭（全入居者対象）
- 8月24日 職員定例ミーティング
- 8月25日 買い物ツアー
- 8月26日 各居室漏電調査
- 8月27日 エレベーター点検、害虫駆除
- 8月28日 ドライブツアー（午前10名・午後11名参加、南丹地域巡回）
- 8月31日 職員定例ミーティング

(9月)

- 9月4日 給食委員会
9月5日 単身者居室電気メーター交換
9月7日 古紙回収、職員定例ミーティング、入居者身体測定
9月9日 買い物ツアー
9月10日 買い物ツアー
9月11日 ケアハウス朝野月次祭
9月14日 職員定例ミーティング、入居者身体測定、瀬尾医院往診
9月16日 厨房事務所・控室エアコン交換
9月17日 ドライブツアー（午前8名・午後7名参加、石田梅岩生家他市内巡回）
9月18日 敬老式典（全入居者対象）
9月21日 食堂床清掃、職員定例ミーティング
9月22～23日 全居室電磁調理器撤去
9月24日 害虫駆除
9月25日 買い物ツアー
9月28日 職員定例ミーティング
9月30日 厨房エアコン洗浄

(10月)

- 10月1日 亀岡大河ドラマ館ツアー（午前9名・午後8名参加）
10月2日 給食委員会
10月5日 古紙回収、職員定例ミーティング
10月6日 建築設備検査・特殊建築物検査・防火設備検査
10月8日 買い物ツアー
10月9日 ケアハウス朝野秋季大祭、買い物ツアー
10月10日 館内LED照明器具更新工事
10月12日 職員定例ミーティング、瀬尾医院往診
10月13日 館内床（カーペット）清掃
10月14日 館内床（フローリング）清掃
10月15日 フィルター清掃
10月16日 亀岡夢コスモス園ツアー（午前8名・午後9名参加）
10月19日 職員定例ミーティング
10月20日 館内LED照明器具更新工事、買い物ツアー
10月21日 厨房ダクト清掃
10月22日 害虫駆除、買い物ツアー
10月23日 インフルエンザ予防接種（全入居者・職員対象）
10月24日 館内LED照明器具更新工事
10月26日 職員定例ミーティング
10月30日 公用車（ムブ）修理

10月31日 館内LED照明器具更新工事

(11月)

11月2日 古紙回収、職員定例ミーティング
11月4日 職員健康診断、買い物ツアー
11月5日 職員健康診断、買い物ツアー
11月6日 給食委員会
11月7日 監視カメラ増設工事
11月9日 職員定例ミーティング、瀬尾医院往診
11月10日 消防設備点検
11月11日 原田婦美子さん招魂發送式
11月13日 ケアハウス朝野月次祭
11月16日 職員定例ミーティング
11月17日 買い物ツアー
11月18日 原田婦美子さん十日祭
11月19日 エレベーター点検
11月20日 紅葉ドライブツアー（午前7名・午後10名参加）
11月23日 職員定例ミーティング、感染症対策委員会
11月24日 排水管洗浄
11月26日 害虫駆除、大本本部長ご来訪
11月28日 原田婦美子さん二十日祭
11月30日 職員定例ミーティング、感染症対策委員会、瀬尾医院往診

(12月)

12月1日 買い物ツアー、厨房給湯器修理
12月2日 買い物ツアー
12月7日 古紙回収、職員定例ミーティング、感染症対策委員会、給食委員会
12月8日 原田婦美子さん三十日祭
12月11日 ケアハウス朝野月次祭
12月14日 食堂床清掃、職員定例ミーティング、感染症対策委員会
12月16日 買い物ツアー
12月18日 原田婦美子さん四十日祭
12月19日 エレベーター点検
12月21日 職員定例ミーティング、感染症対策委員会、瀬尾医院往診
12月22日 クリスマス会（全入居者対象）
12月23日 ドライブツアー（12名参加）、買い物ツアー
12月24日 クリスマス喫茶会（18名参加）
12月25日 クリスマス喫茶会（19名参加）
12月28日 原田婦美子さん五十日祭、臨時避難所看板設置、大掃除、職員定例ミーティング、感染症

対策委員会、御用納め

12月30日 古紙回収、ご神前畳拭き

(1月)

1月1日 ケアハウス朝野新年祭・月次祭

1月4日 職員定例ミーティング、感染症対策委員会

1月7日 七草粥

1月8日 給食委員会

1月11日 職員定例ミーティング、感染症対策委員会

1月13日 買い物ツアー

1月18日 職員定例ミーティング、感染症対策委員会、身体的拘束適正化検討委員会

1月21日 公用車（タント）車検

1月25日 職員定例ミーティング、感染症対策委員会、瀬尾医院往診

1月28日 自家発電機調査

(2月)

2月1日 古紙回収、職員定例ミーティング、感染症対策委員会、給食委員会

2月2日 節分礼拝

2月8日 清水絹代さん招魂発葬式、職員定例ミーティング、感染症対策委員会

2月9日 買い物ツアー

2月12日 ケアハウス朝野月次祭

2月14日 清水絹代さん十日祭

2月15日 神田トミさん招魂発葬式、職員定例ミーティング

2月18日 エレベーター点検、ドライブツアー（15名参加）

2月21日 神田トミさん十日祭

2月22日 職員定例ミーティング、感染症対策委員会、瀬尾医院往診

2月24日 清水絹代さん二十日祭

2月25日 害虫駆除、買い物ツアー

2月26日 非常食提供訓練（昼食時）

(3月)

3月1日 古紙回収、職員定例ミーティング、感染症対策委員会、給食委員会

3月2日 食堂床清掃

3月3日 神田トミさん二十日祭、入居者身体測定

3月6日 清水絹代さん三十日祭

3月8日 職員定例ミーティング、感染症対策委員会

3月9日 5階共用部エアコン修理

3月10日 ドライブツアー（12名参加）

3月12日 ケアハウス朝野月次祭、買い物ツアー

- 3月13日 神田トミさん三十日祭
- 3月15日 受電設備点検、感染症対策委員会、職員定例ミーティング
- 3月16日 清水絹代さん四十日祭、大本総務会出席（理事長・津田）、ドライブツアー（9名参加）
- 3月17日 法人理事会（大本みろく会館3階大ホール）
- 3月18日 職員PCR検査実施（対象：施設9名+厨房6名、結果：全員陰性）
- 3月19日 寿司パーティー（昼食時）
- 3月22日 職員定例ミーティング、感染症対策委員会、瀬尾医院往診
- 3月23日 消防避難訓練（35名参加）、神田トミさん四十日祭
- 3月25日 害虫駆除
- 3月26日 清水絹代さん五十日祭、花見ドライブ（午前7名、午後10名参加）、法人評議員会（大本みろく会館3階大ホール）
- 3月29日 職員定例ミーティング、感染症対策委員会
- 3月30日 買い物ツアー

3、主な日課

午前 5:30 宿直者起床
 7:00 朝拝（自由参加）・早番出勤（玄関開錠）
 7:30 朝食（8:45 まで）
 8:00 宿直者と引継ぎ
 10:00 日勤出勤
 12:00 昼食（13:00 まで）
 12:30 遅番出勤
 15:00 入浴（20:00 まで）
 16:00 早番退勤
 17:30 夕拝（自由参加）
 18:00 夕食（18:45 まで）
 19:00 食堂清掃・日勤退勤
 20:00 浴室、脱衣室清掃・宿直着任
 20:30 宿直者と引継ぎ・遅番退勤
 21:00 消灯（廊下、共用部分）
 22:00 玄関施錠
 23:00 館内見回り、施錠確認、宿直者就寝

4、職員の状況

職員数

	施設長	生活相談員	介護職員	栄養士	事務員	アルバイト	計
4月	1	1	4	1	0	0	7
5月	1	1	4	1	0	0	7
6月	1	1	4	1	0	0	7
7月	1	1	4	1	0	0	7
8月	1	1	4	1	0	0	7
9月	1	1	4	1	0	0	7
10月	1	1	4	1	0	0	7
11月	1	1	4	1	0	0	7
12月	1	1	4	1	0	0	7
1月	1	1	3	1	0	2	8
2月	1	1	3	1	0	2	8
3月	1	1	3	1	0	2	8

勤務時間 早番 7:00～16:00

日勤 A 勤：8:00～17:00 B 勤：10:00～19:00 ○勤：10:00～15:30

遅番 12:30～20:30

アルバイト 7:00～10:00、7:00～13:00、16:00～20:30、17:00～20:30

宿直 20:00～（翌）8:00

令和2年度 入居者数の推移

自 令和2年4月1日
至 令和3年3月31日

年齢別 (1日付)

	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	入居者数	平均年齢	平均年齢	
											男性	女性
4月	0	0	0	1	6	7	15	19	48	87	89	86
5月	0	0	0	1	6	6	15	19	47	87	90	86
6月	0	0	0	1	6	6	15	19	47	87	90	86
7月	0	0	0	1	6	6	15	18	46	87	90	86
8月	0	0	0	1	6	6	15	17	45	87	90	86
9月	0	0	0	1	6	6	14	18	45	87	90	86
10月	0	0	0	1	7	6	14	17	45	86	90	85
11月	0	0	0	1	7	5	15	17	45	86	90	85
12月	0	0	0	1	7	4	16	16	44	86	90	85
1月	0	0	0	1	6	5	16	16	44	86	90	85
2月	0	0	0	1	4	7	15	16	43	86	90	85
3月	0	0	0	1	4	7	14	16	42	87	90	86

(1日付)

(月末付)

	男女別		出身地別		退所者	
	男性	女性	亀岡市内	亀岡市外	男性	女性
4月	10	38	41	7	1	0
5月	9	38	41	6	0	0
6月	9	38	41	6	1	0
7月	8	38	40	6	0	1
8月	8	37	39	6	0	0
9月	8	37	39	6	0	1
10月	8	37	39	6	0	0
11月	8	37	39	6	0	1
12月	8	36	39	5	0	0
1月	8	37	40	5	0	2
2月	8	35	38	5	0	2
3月	8	34	39	3	0	0

(月末付)

	介護施設	介護医療院	入院	服薬管理	訪問看護
4月	1	2	4	16	1
5月	1	3	3	16	1
6月	1	3	3	16	1
7月	1	2	3	16	1
8月	1	2	3	15	1
9月	2	2	2	15	1
10月	2	1	4	14	1
11月	1	2	3	14	2
12月	1	2	3	14	2
1月	1	2	1	15	2
2月	1	2	2	15	2
3月	1	3	1	15	1

要介護度別 (月末付)

	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	通所介護	通所・訪問 リハビリ	訪問介護	施設内 入浴介助
4月	17	10	5	9	2	2	0	2	13	6	15	6
5月	17	9	5	9	2	3	0	2	13	6	15	6
6月	17	9	4	10	1	2	1	2	12	6	15	6
7月	17	9	4	9	2	2	0	2	12	6	15	7
8月	17	9	4	9	2	2	0	2	11	5	14	7
9月	17	8	4	9	2	2	0	2	11	5	14	8
10月	17	7	4	10	2	2	1	2	11	6	16	8
11月	16	5	4	11	3	1	1	3	11	6	16	7
12月	16	5	4	10	3	2	1	3	11	5	15	6
1月	17	5	4	10	3	1	0	3	11	5	15	7
2月	16	4	5	10	2	1	0	3	12	4	14	6
3月	14	6	5	10	2	2	0	3	13	4	13	6

第一号第一様式（第十七条第四項関係）

法人単位資金収支計算書

（自）令和2年4月1日 （至）令和3年3月31日

（単位：円）

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	老人福祉事業収入	81,300,000	81,321,620	-21,620	
	借入金利息補助金収入	340,000	340,000	0	
	経常経費寄附金収入	1,360,000	1,365,235	-5,235	
	受取利息配当金収入	15,000	294	14,706	
	その他の収入	50,000	50,000	0	
	事業活動収入計（1）	83,065,000	83,077,149	-12,149	
支出	人件費支出	32,830,000	32,685,864	144,136	
	事業費支出	24,670,000	24,522,717	147,283	
	事務費支出	19,555,000	19,361,195	193,805	
	支払利息支出	340,000	340,000	0	
	事業活動支出計（2）	77,395,000	76,909,776	485,224	
	事業活動資金収支差額（3）=（1）-（2）	5,670,000	6,167,373	-497,373	
収支の調整	収入				
	施設整備等補助金収入	1,400,000	1,380,900	19,100	
	施設整備等収入計（4）	1,400,000	1,380,900	19,100	
	支出				
	設備資金借入金元金償還支出	10,000,000	10,000,000	0	
固定資産取得支出	3,650,000	3,634,400	15,600		
	施設整備等支出計（5）	13,650,000	13,634,400	15,600	
	施設整備等資金収支差額（6）=（4）-（5）	-12,250,000	-12,253,500	3,500	
その他の活動による収支	収入				
	サービス区分間繰入金収入	6,500,000	6,500,000	0	
	その他の活動収入計（7）	6,500,000	6,500,000	0	
	支出				
サービス区分間繰入金支出	6,500,000	6,500,000	0		
	その他の活動支出計（8）	6,500,000	6,500,000	0	
	その他の活動資金収支差額（9）=（7）-（8）	0	0	0	
	予備費支出（10）	0	0	0	
	当期資金収支差額合計（11）=（3）+（6）+（9）-（10）	-6,580,000	-6,086,127	-493,873	
	前期末支払資金残高（12）	64,795,176	64,795,176	0	
	当期末支払資金残高（11）+（12）	58,215,176	58,709,049	-493,873	

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
法人単位事業活動計算書

（自）令和2年4月1日 （至）令和3年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	老人福祉事業収益	81,321,620	87,479,750	-6,158,130
	経常経費寄附金収益	1,365,235	253,000	1,112,235
	サービス活動収益計（1）	82,686,855	87,732,750	-5,045,895
	人件費	32,685,864	33,926,034	-1,240,170
	事業費	24,522,717	25,918,406	-1,395,689
	事務費	19,361,195	22,023,591	-2,662,396
	減価償却費	20,839,325	20,847,106	-7,781
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-8,741,951	-9,079,373	337,422
	サービス活動費用計（2）	88,667,150	93,635,764	-4,968,614
	サービス活動増減差額（3）=（1）-（2）	-5,980,295	-5,903,014	-77,281
サービス活動外増減の部	借入金利息補助金収益	340,000	510,000	-170,000
	受取利息配当金収益	294	272	22
	その他のサービス活動外収益	50,000	783,824	-733,824
	サービス活動外収益計（4）	390,294	1,294,096	-903,802
	支払利息	340,000	510,000	-170,000
	サービス活動外費用計（5）	340,000	510,000	-170,000
サービス活動外増減差額（6）=（4）-（5）	50,294	784,096	-733,802	
経常増減差額（7）=（3）+（6）	-5,930,001	-5,118,918	-811,083	
特別増減の部	施設整備等補助金収益	1,380,900	1,380,900	0
	サービス区分間繰入金収益	6,500,000	4,650,000	1,850,000
	特別収益計（8）	7,880,900	6,030,900	1,850,000
	固定資産売却損・処分損	1	0	1
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,380,900	1,380,900	0
	サービス区分間繰入金費用	6,500,000	4,650,000	1,850,000
特別費用計（9）	7,880,901	6,030,900	1,850,001	
特別増減差額（10）=（8）-（9）	-1	0	-1	
当期活動増減差額（11）=（7）+（10）	-5,930,002	-5,118,918	-811,084	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額（12）	-310,007,229	-304,888,311	-5,118,918
	当期末繰越活動増減差額（13）=（11）+（12）	-315,937,231	-310,007,229	-5,930,002
	基本金取崩額（14）	0	0	0
	その他の積立金取崩額（15）	0	0	0
	その他の積立金積立額（16）	0	0	0
	次期繰越活動増減差額（17）=（13）+（14）+（15）-（16）	-315,937,231	-310,007,229	-5,930,002

法人単位貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	66,860,654	73,570,740	-6,710,086	流動負債	18,151,605	18,775,564	-623,959
現金預金	64,248,722	69,761,898	-5,513,176	事業未払金	4,574,778	4,613,661	-38,883
事業未収金	334,129	240,900	93,229	1年以内返済予定設備資金借入金	10,000,000	10,000,000	0
未収金	268,903	316,042	-47,139	職員預り金	41,097	48,233	-7,136
未収補助金	2,008,900	3,251,900	-1,243,000	前受収益	3,535,730	4,095,670	-559,940
				仮受金	0	18,000	-18,000
固定資産	663,296,555	680,501,481	-17,204,926	固定負債	0	10,000,000	-10,000,000
基本財産	645,776,088	662,495,990	-16,719,902	設備資金借入金	0	10,000,000	-10,000,000
土地	286,837,550	286,837,550	0	負債の部合計	18,151,605	28,775,564	-10,623,959
建物	358,938,538	375,658,440	-16,719,902				
その他の固定資産	17,520,467	18,005,491	-485,024	純資産の部			
建物	5,003,189	2,154,658	2,848,531	基本金	886,837,550	886,837,550	0
構築物	1	1	0	国庫補助金等特別積立金	141,105,285	148,466,336	-7,361,051
車輛運搬具	2	2	0	次期繰越活動増減差額	-315,937,231	-310,007,229	-5,930,002
器具及び備品	12,517,275	15,850,830	-3,333,555	(うち当期活動増減差額)	-5,930,002	-5,118,918	-811,084
水道施設利用権	0	0	0	純資産の部合計	712,005,604	725,296,657	-13,291,053
資産の部合計	730,157,209	754,072,221	-23,915,012	負債及び純資産の部合計	730,157,209	754,072,221	-23,915,012

ケアハウス朝野拠点区分 資金収支計算書
 (自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位：円)

協定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収入	老人福祉事業収入	81,300,000	81,321,620	-21,620	
	運営事業収入	81,300,000	81,321,620	-21,620	
	管理費収入	14,800,000	14,840,000	-40,000	
	その他の利用料収入	31,900,000	31,874,620	25,380	
	補助金事業収入（公費）	34,600,000	34,607,000	-7,000	
	借入金利息補助金収入	340,000	340,000	0	
	経常経費寄附金収入	1,360,000	1,365,235	-5,235	
	受取利息配当金収入	15,000	294	14,706	
	その他の収入	50,000	50,000	0	
	雑収入	50,000	50,000	0	
	事業活動収入計（1）	83,065,000	83,077,149	-12,149	
事業活動による収支	人件費支出	32,830,000	32,685,864	144,136	
	役員報酬支出	340,000	340,000	0	
	職員給料支出	21,000,000	20,922,586	77,414	
	職員賞与支出	6,200,000	6,130,062	69,938	
	非常勤職員給与支出	120,000	116,500	3,500	
	退職給付支出	670,000	702,706	-32,706	
	法定福利費支出	4,500,000	4,474,010	25,990	
	事業費支出	24,670,000	24,522,717	147,283	
	給食費支出	13,900,000	13,811,685	88,315	
	保健衛生費支出	180,000	200,369	-20,369	
	教養娯楽費支出	200,000	191,013	8,987	
	水道光熱費支出	10,100,000	10,035,790	64,210	
	消耗器具備品費支出	20,000	20,735	-735	
	葬祭費支出	90,000	88,000	2,000	
	車輦費支出	180,000	175,125	4,875	
	事務費支出	19,555,000	19,361,195	193,805	
	福利厚生費支出	280,000	284,994	-4,994	
	旅費交通費支出	90,000	78,630	11,370	
	事務消耗品費支出	860,000	828,463	31,537	
	印刷製本費支出	150,000	155,694	-5,694	
	水道光熱費支出	450,000	429,393	20,607	
	燃料費支出	10,000	1,188	8,812	
	修繕費支出	1,700,000	1,837,042	-137,042	
	通信運搬費支出	380,000	376,933	3,067	
	会議費支出	10,000	9,578	422	
	広報費支出	60,000	60,000	0	
	業務委託費支出	10,500,000	10,423,709	76,291	
	手数料支出	185,000	175,290	9,710	
	保険料支出	500,000	494,810	5,190	
	賃借料支出	200,000	192,906	7,094	
土地・建物賃借料支出	50,000	50,000	0		
保守料支出	3,900,000	3,733,621	166,379		
諸会費支出	160,000	160,500	-500		
雑支出	70,000	68,444	1,556		
支払利息支出	340,000	340,000	0		
事業活動支出計（2）	77,395,000	76,909,776	485,224		
事業活動資金収支差額（3）=（1）-（2）	5,670,000	6,167,373	-497,373		
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	1,400,000	1,380,900	19,100	
	設備資金借入金元金償還補助金収入	1,400,000	1,380,900	19,100	
	施設整備等収入計（4）	1,400,000	1,380,900	19,100	
	設備資金借入金元金償還支出	10,000,000	10,000,000	0	
	固定資産取得支出	3,650,000	3,634,400	15,600	
建物取得支出	3,100,000	3,094,300	5,700		
器具及び備品取得支出	550,000	540,100	9,900		
施設整備等支出計（5）	13,650,000	13,634,400	15,600		
施設整備等資金収支差額（6）=（4）-（5）	-12,250,000	-12,253,500	3,500		
他の活動による収支	サービスクラウド間線入金収入	6,500,000	6,500,000	0	
	その他の活動収入計（7）	6,500,000	6,500,000	0	
	サービスクラウド間線入金支出	6,500,000	6,500,000	0	
	その他の活動支出計（8）	6,500,000	6,500,000	0	
その他の活動資金収支差額（9）=（7）-（8）	0	0	0		
予備費支出（10）	0	0	0		
当期資金収支差額合計（11）=（3）+（6）+（9）-（10）	-6,580,000	-6,086,127	-493,873		
前期末支払資金残高（12）	64,795,176	64,795,176	0		
当期末支払資金残高（11）+（12）	58,215,176	58,709,049	-493,873		

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

ケアハウス朝野拠点区分 事業活動計算書
 (自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	老人福祉事業収益	81,321,620	87,479,750	-6,158,130
	運営事業収益	81,321,620	87,479,750	-6,158,130
	管理費収益	14,840,000	16,212,000	-1,372,000
	その他の利用料収益	31,874,620	36,466,750	-4,592,130
	補助金事業収益(公費)	34,607,000	34,801,000	-194,000
	経常経費寄附金収益	1,365,235	253,000	1,112,235
	サービス活動収益計(1)	82,686,855	87,732,750	-5,045,895
サービス活動増減の部	費用			
	人件費	32,685,864	33,926,034	-1,240,170
	役員報酬	340,000	375,000	-35,000
	職員給料	20,922,586	22,057,890	-1,135,304
	職員賞与	6,130,062	6,058,410	71,652
	非常勤職員給与	116,500	13,275	103,225
	退職給付費用	702,706	769,930	-67,224
	法定福利費	4,474,010	4,651,529	-177,519
	事業費	24,522,717	25,918,406	-1,395,689
	給食費	13,811,685	14,563,726	-752,041
	保健衛生費	200,369	124,866	75,503
	教養娯楽費	191,013	299,229	-108,216
	水道光熱費	10,035,790	10,621,498	-585,708
	消耗器具備品費	20,735	14,755	5,980
	葬祭費	88,000	173,600	-85,600
	車輛費	175,125	120,732	54,393
	事務費	19,361,195	22,023,591	-2,662,396
	福利厚生費	284,994	347,010	-62,016
	旅費交通費	78,630	107,570	-28,940
	研修研究費	0	290,565	-290,565
	事務消耗品費	828,463	823,569	4,894
	印刷製本費	155,694	141,469	14,225
	水道光熱費	429,393	471,181	-41,788
	燃料費	1,188	0	1,188
	修繕費	1,837,042	3,864,225	-2,027,183
	通信運搬費	376,933	354,971	21,962
	会議費	9,578	7,090	2,488
	広報費	60,000	60,000	0
	業務委託費	10,423,709	10,486,657	-62,948
	手数料	175,290	222,747	-47,457
	保険料	494,810	509,460	-14,650
	賃借料	192,906	196,336	-3,430
	土地・建物賃借料	50,000	50,000	0
保守料	3,733,621	3,844,786	-111,165	
渉外費	0	18,229	-18,229	
諸会費	160,500	167,500	-7,000	
雑費	68,444	60,226	8,218	
減価償却費	20,839,325	20,847,106	-7,781	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-8,741,951	-9,079,373	337,422	
	サービス活動費用計(2)	88,667,150	93,635,764	-4,968,614
	サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	-5,980,295	-5,903,014	-77,281
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	340,000	510,000	-170,000
	受取利息配当金収益	294	272	22
	その他のサービス活動外収益	50,000	783,824	-733,824
	雑収益	50,000	783,824	-733,824
	サービス活動外収益計(4)	390,294	1,294,096	-903,802
	支払利息	340,000	510,000	-170,000
	サービス活動外費用計(5)	340,000	510,000	-170,000
	サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	50,294	784,096	-733,802
	経常増減差額(7) = (3) + (6)	-5,930,001	-5,118,918	-811,083

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

ケアハウス朝野拠点区分 事業活動計算書
 (自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
特別 収 益	施設整備等補助金収益	1,380,900	1,380,900	0
	設備資金借入金元金償還補助金収益	1,380,900	1,380,900	0
	サービス区分間繰入金収益	6,500,000	4,650,000	1,850,000
	特別収益計(8)	7,880,900	6,030,900	1,850,000
増 減 の 部 費 用	固定資産売却損・処分損	1	0	1
	建物売却損・処分損	1	0	1
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,380,900	1,380,900	0
	サービス区分間繰入金費用	6,500,000	4,650,000	1,850,000
	特別費用計(9)	7,880,901	6,030,900	1,850,001
特別増減差額(10) = (8) - (9)		-1	0	-1
当期活動増減差額(11) = (7) + (10)		-5,930,002	-5,118,918	-811,084
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)	-310,007,229	-304,888,311	-5,118,918
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	-315,937,231	-310,007,229	-5,930,002
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)		-315,937,231	-310,007,229	-5,930,002

ケアハウス朝野拠点区分 貸借対照表
令和3年3月31日現在

(単位：円)

	資産の部			負債の部			
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	66,860,654	73,570,740	-6,710,086	流動負債	18,151,605	18,775,564	-623,959
現金預金	64,248,722	69,761,898	-5,513,176	事業未払金	4,574,778	4,613,661	-38,883
京都銀行（法人本部）普通預金	33,778,224	40,349,104	-6,570,880	1年以内返済予定設備資金借入金	10,000,000	10,000,000	0
京都銀行（ケアハウス朝野拠点区分）普通預金	626,318	1,463,865	-837,547	職員預り金	41,097	48,233	-7,136
京都信用金庫普通預金	20,931,753	18,281,468	2,650,285	雇用保険料	41,097	48,233	-7,136
ゆうちょ銀行普通預金	3,708,579	4,453,364	-744,785	前受収益	3,535,730	4,095,670	-559,940
京都中央信用金庫普通預金	5,202,638	5,203,027	-389	仮受金	0	18,000	-18,000
小口現金	1,210	11,070	-9,860				
事業未収金	334,129	240,900	93,229				
未収金	268,903	316,042	-47,139				
共済会	1,642	2,074	-432				
社会保険料	240,029	279,578	-39,549				
企業年金基金	27,232	34,390	-7,158				
未収補助金	2,008,900	3,251,900	-1,243,000				
設備整備補助金	1,380,900	1,380,900	0				
利用料補助金	628,000	1,871,000	-1,243,000				
固定資産	663,296,555	680,501,481	-17,204,926	固定負債	0	10,000,000	-10,000,000
基本財産	645,776,088	662,495,990	-16,719,902	設備資金借入金	0	10,000,000	-10,000,000
土地	286,837,550	286,837,550	0	負債の部合計	18,151,605	28,775,564	-10,623,959
建物	358,938,538	375,658,440	-16,719,902	純資産の部			
その他の固定資産	17,520,467	18,005,491	-485,024	基本金	886,837,550	886,837,550	0
建物	5,003,189	2,154,658	2,848,531	国庫補助金等特別積立金	141,105,285	148,466,336	-7,361,051
構築物	1	1	0	次期繰越活動増減差額	-315,937,231	-310,007,229	-5,930,002
車輜運搬具	2	2	0	（うち当期活動増減差額）	-5,930,002	-5,118,918	-811,084
器具及び備品	12,517,275	15,850,830	-3,333,555				
水道施設利用権	0	0	0	純資産の部合計	712,005,604	725,296,657	-13,291,053
資産の部合計	730,157,209	754,072,221	-23,915,012	負債及び純資産の部合計	730,157,209	754,072,221	-23,915,012

計算書類に対する注記(法人全体用)

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・ 満期保有目的の債券等 — 償却原価法(定額法)
- ・ 上記以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 建物並びに器具及び備品等 — 定額法
- ・ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

- ・ 退職給付引当金 — 職員の退職給付に備えるため、期末退職金要支給額を計上している。
- ・ 賞与引当金 — 重要性が乏しいため計上していない。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし。

4. 法人で採用する退職給付制度

退職給付制度は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び京都社会福祉事業企業年金基金の確定給付企業年金制度によっている。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は、以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式)
- (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式)
当法人では、社会福祉事業のみ実施しているため作成していない。
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では、拠点区分が1つであるため作成していない。
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
- (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
ケアハウス朝野 拠点区分(社会福祉事業)
 - ・ 法人本部
 - ・ ケアハウス朝野

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は、以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
土地	286,837,550	0	0	286,837,550
建物	1,042,747,837	0	0	1,042,747,837
定期預金				0
投資有価証券				0
合計	1,329,585,387	0	0	1,329,585,387

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし。

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は、以下のとおりである。

土地(基本財産)	286,837,550 円
建物(基本財産)	1,042,747,837 円
計	1,329,585,387 円

担保している債務の種類および金額は、以下のとおりである。

設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む)	10,000,000 円
計	10,000,000 円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)			0
建物			0
構築物			0
車両運搬具			0
器具及び備品			0
無形固定資産			0
合計	0	0	0

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権当期末残高
合計	0	0	0

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

(単位:円)

	帳簿価額	時価	評価損益
			0
			0
合計	0	0	0

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

(単位:円)

種類	法人等の名称	住所	資産総額	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
						役員の兼務等	業務上の関係				

取引条件及び取引条件の決定方針等

13. 重大な偶発債務

該当なし。

14. 重要な後発事象

該当なし。

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし。

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	小口現金		小口現金・運転資金として			1,210
普通預金	京都銀行亀岡支店他		運転資金として			64,247,512
			小計			64,248,722
事業未収金	3月分来訪者食券代		来訪者の食事代、居室修繕費用など			334,129
未収金	3月分社会保険料他		職員の社会保険料など自己負担分			268,903
未収補助金	京都府利用料補助金		運転資金として			2,008,900
	流動資産合計			0	0	66,860,654
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	亀岡市北古世町1丁目11番、10番1		第1種社会福祉事業である、軽費老人ホームに使用している			286,837,550
建物	亀岡市北古世町1丁目11番地、10番地1	2002年度	第1種社会福祉事業である、軽費老人ホームに使用している	1,042,747,837	683,809,299	358,938,538
	基本財産合計			1,042,747,837	683,809,299	645,776,088
(2) その他の固定資産						
建物	電波障害補償工事他	2002年度	第1種社会福祉事業である、軽費老人ホームの建物付属設備に使用している	6,409,168	1,405,979	5,003,189
構築物	南側計画道路アスファルト舗装		第1種社会福祉事業である、軽費老人ホームの構築物に使用している	686,912	686,911	1
車輛運搬具	ダイハツムーブ・ダイハツタント		利用者レクリエーション送迎他	3,087,600	3,087,598	2
器具及び備品	居室エアコン・ガス給湯器他		第1種社会福祉事業である、軽費老人ホーム運営のために使用	42,491,310	29,974,035	12,517,275
	その他の固定資産合計			53,901,189	36,380,722	17,520,467
	固定資産合計			1,096,649,026	720,190,021	663,296,555
	資産合計			1,096,649,026	720,190,021	730,157,209
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分水道光熱費、保守料他					4,574,778
1年以内返済予定設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構					10,000,000
職員預り金	3月分社会保険料他					41,097
前受収益	令和2年4月分利用料					3,535,730
	流動負債合計			0	0	18,151,605
2 固定負債						
	固定負債合計			0	0	0
	負債合計			0	0	18,151,605
	差引純資産			1,096,649,026	720,190,021	712,005,604

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

借入金明細書

(自)令和2年 4月 1日 (至)令和3年 3月31日

社会福祉法人 このはな

(単位:円)

区分	借入先	拠点区分	期首残高 ①	当期借入金 ②	当期償還額 ③	差引期末残高 ④=①+②-③ (うち1年以内償還予定額)	元金償還補助金	利息 %	支払利息		返済期限	使途	担保資産		
									当期支出額	利息補助金収入			種類	番地または内容	帳簿価額
設備資金借入金	(独)福祉医療機構	ケアハウス朝野	20,000,000	0	10,000,000	10,000,000 (10,000,000)	1,380,900	1.70%	340,000	340,000	令和4年2月10日	建設資金	土地	亀岡市北古世町1丁目11番、10番1	286,837,550
						0 ()							建物	亀岡市北古世町1丁目11番地、10番地1	1,042,747,837
						0 ()									
						0 ()									
						0 ()									
		計		20,000,000	0	10,000,000	10,000,000 (10,000,000)	1,380,900	—	340,000	340,000	—	—	—	—
長期運営資金借入金						0 ()									
						0 ()									
						0 ()									
						0 ()									
						0 ()									
		計		0	0	0	0 (0)	0	—	0	0	—	—	—	—
短期運営資金借入金						0 ()									
						0 ()									
						0 ()									
						0 ()									
						0 ()									
		計		0	0	0	0 (0)	0	—	0	0	—	—	—	—
合計			20,000,000	0	10,000,000	10,000,000 (10,000,000)	1,380,900	—	340,000	340,000	—	—	—	—	1,329,585,387

(注) 役員等からの長期借入金、短期借入金がある場合には、区分を新設するものとする。

寄附金収益明細書

(自)令和2年 4月 1日 (至)令和3年 3月31日

社会福祉法人 このはな

(単位:円)

寄附者の属性	区分	件数	寄附金額	うち基本金 組入額	寄附金額の拠点区分ごとの内訳		
					ケアハウス朝野		
役職員	経常	0	0	0	0		
利用者本人		56	1,232,000	0	1,232,000		
利用者家族		1	10,000	0	10,000		
その他		3	123,235	0	123,235		
区分小計		60	1,365,235	0	1,365,235	0	0
区分小計		0	0	0	0	0	0
区分小計		0	0	0	0	0	0
合計		60	1,365,235	0	1,365,235	0	0

- (注) 1. 寄附者の属性の内容は、法人の役職員、利用者本人、利用者の家族、取引業者、その他とする。
2. 「寄附金額」欄には寄附物品を含めるものとする。「区分欄」には、経常経費寄附金収益の場合は「経常」、長期運営資金借入金元金償還寄附金収益の場合は「運営」、施設整備等寄附金収益の場合は「施設」、施設資金借入金元金償還寄附金収益の場合は「償還」、固定資産受贈額の場合は「固定」と、寄附金の種類がわかるように記入すること。
3. 「寄附金額」の「区分小計」欄は事業活動計算書の勘定科目の金額と一致するものとする。また、「寄附金額の拠点区分ごとの内訳」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と原則として一致するものとする。

補助金事業等収益明細書

(自)令和2年 4月 1日 (至)令和3年 3月31日

社会福祉法人 このはな

(単位:円)

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	補助金事業に係る利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等特別積立金積立額	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳		
						ケアハウス朝野		
京都府ケアハウス事務費	老人事業	34,326,000	0	34,326,000	0	34,326,000		
京都府新型コロナ対策助成金		281,000		281,000		281,000		
区分小計		34,607,000	0	34,607,000	0	34,607,000	0	0
京都府資金借入金利子補給	利息	340,000	0	340,000	0	340,000		
区分小計		340,000	0	340,000	0	340,000	0	0
京都府サービス向上補助金	償還	1,380,900		1,380,900	1,380,900	1,380,900		
区分小計		1,380,900	0	1,380,900	1,380,900	1,380,900	0	0
	施設							
区分小計		0	0	0	0	0	0	0
合計		36,327,900		36,327,900	1,380,900	36,327,900	0	0

(注) 1. 「区分」欄には、介護保険事業の補助金事業収益の場合には「介護事業」、老人福祉事業の補助金事業収益の場合には「老人事業」、児童福祉事業の補助金事業収益の場合には「児童事業」、保育事業の補助金事業収益の場合には「保育事業」、障害福祉サービス等事業の補助金事業収益の場合には「障害事業」、生活保護事業の補助金事業収益の場合には「生活保護事業」、医療事業の補助金事業収益の場合には「医療事業」、〇〇事業の補助金事業収益の場合には「〇〇事業」、借入金利息補助金収益の場合には「利息」、施設整備等補助金収益の場合には「施設」、設備資金借入金元金償還補助金収益の場合には「償還」と補助金の種類がわかるように記入すること。

なお、運用上の留意事項(課長通知)別添3「勘定科目説明」において「利用者からの収益も含む」と記載されている場合のみ、「補助金事業に係る利用者からの収益」欄に記載するものとする。

2. 「交付金額等合計」の「区分小計」欄は事業活動計算書の勘定科目の金額と一致するものとする。

また、「交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と一致するものとする。

基本金明細書

(自)令和2年 4月 1日 (至)令和3年 3月31日

社会福祉法人 このはな

(単位:円)

区分及び組入れ 及び取崩しの事由	合計	各拠点区分ごとの内訳		
		ケアハウス朝野		
前年度末残高	886,837,550	886,837,550	0	0
第一号基本金	886,837,550	886,837,550	0	0
第二号基本金	0	0	0	0
第三号基本金	0	0	0	0
第一号基本金	当期組入額			
	計	0	0	0
	当期取崩額			
	計	0	0	0
第二号基本金	当期組入額			
	計	0	0	0
	当期取崩額			
	計	0	0	0
第三号基本金	当期組入額			
	計	0	0	0
	当期取崩額			
	計	0	0	0
当期末残高	886,837,550	886,837,550	0	0
第一号基本金	886,837,550	886,837,550	0	0
第二号基本金	0	0	0	0
第三号基本金	0	0	0	0

- (注) 1. 「区分並びに組入れ及び取崩しの事由」の欄に該当する事項がない場合には、記載を省略する。
2. ①第一号基本金とは、本文11(1)に規定する基本金をいう。
 ②第二号基本金とは、本文11(2)に規定する基本金をいう。
 ③第三号基本金とは、本文11(3)に規定する基本金をいう。
3. 従前からの特例により第一号基本金・第二号基本金の内訳を示していない法人では、合計額のみを記載するものとする。

国庫補助金等特別積立金明細書

(自)令和2年 4月 1日 (至)令和3年 3月31日

社会福祉法人 このはな

(単位:円)

区分並びに積立 及び取崩しの事由	補助金の種類			合計	各拠点区分の内訳		
	国庫補助金	地方公共団体 補助金	その他の団体 からの補助金		ケアハウス朝野		
前期繰越額				148,466,336	148,466,336		
当期積立額	京都府サービス向上補助金	0	1,380,900	0	1,380,900	1,380,900	
				0	0		
				0			
	当期積立額合計	0	1,380,900	0	1,380,900	1,380,900	0
当期取崩額	サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額				8,741,951	8,741,951	
	特別費用の控除項目として計上する取崩額				0		
				0			
	当期取崩額合計				8,741,951	8,741,951	0
	当期末残高				141,105,285	141,105,285	0

(注) サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産の減価償却相当額等の取崩額を記入し、特別費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産が売却または廃棄された場合の取崩額を記入する(本文9参照)。

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

(自)令和2年 4月 1日 (至)令和3年 3月31日

社会福祉法人 このはな

拠点区分 ケアハウス朝野

(単位:円)

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価償却額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額 (E=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価 (G=E+F)		摘要
		うち国庫 補助金等 の額		うち国庫 補助金等 の額		うち国庫 補助金等 の額		うち国庫 補助金等 の額		うち国庫 補助金等 の額		うち国庫 補助金等 の額		うち国庫 補助金等 の額	
基本財産(有形固定資産)															
土地	286,837,550	0	0	0	0	0	0	0	286,837,550	0	0	0	286,837,550	0	
建物	375,658,440	148,405,312	0	0	16,719,902	7,324,781	0	0	358,938,538	141,080,531	683,809,299	308,053,469	1,042,747,837	449,134,000	
基本財産合計	662,495,990	148,405,312	0	0	16,719,902	7,324,781	0	0	645,776,088	141,080,531	683,809,299	308,053,469	1,329,585,387	449,134,000	
その他の固定資産(有形固定資産)															
土地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
建物	2,154,658	0	3,094,300	0	245,768	0	1	0	5,003,189	0	1,405,979	0	6,409,168	0	
構築物	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	686,911	0	686,912	0	
車輛運搬具	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3,087,598	0	3,087,600	0	
器具・備品	15,850,830	61,024	540,100	0	3,873,655	36,270	0	0	12,517,275	24,754	29,974,035	2,216,899	42,491,310	2,241,653	
その他の固定資産(有形固定資産)計	18,005,491	61,024	3,634,400	0	4,119,423	36,270	1	0	17,520,467	24,754	35,154,523	2,216,899	52,674,990	2,241,653	
その他の固定資産(無形固定資産)															
水道施設利用権	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,226,199	0	1,226,199	0	
									0	0			0	0	
その他の固定資産(無形固定資産)計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,226,199	0	1,226,199	0	
その他の固定資産計	18,005,491	61,024	3,634,400	0	4,119,423	36,270	1	0	17,520,467	24,754	36,380,722	2,216,899	53,901,189	2,241,653	
基本財産及びその他の固定資産計	680,501,481	148,466,336	3,634,400	0	20,839,325	7,361,051	1	0	663,296,555	141,105,285	720,190,021	310,270,368	1,383,486,576	451,375,653	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差 引	680,501,481	148,466,336	3,634,400	0	20,839,325	7,361,051	1	0	663,296,555	141,105,285	720,190,021	310,270,368	1,383,486,576	451,375,653	

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。

ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することが確認できる。

2. 「当期増加額」には減価償却控除前の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。

ケアハウス朝野拠点区分 資金収支明細書
(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位: 円)

勘定科目	サービス区分		合計	内部取引消去	拠点区分合計	
	本部経理区分_法人本部	軽費老人ホーム_ケアハウス朝野				
収入	老人福祉事業収入	0	81,321,620	81,321,620	0	81,321,620
	運営事業収入	0	81,321,620	81,321,620	0	81,321,620
	管理費収入	0	14,840,000	14,840,000	0	14,840,000
	その他の利用料収入	0	31,874,620	31,874,620	0	31,874,620
	補助金事業収入(公費)	0	34,607,000	34,607,000	0	34,607,000
	借入金利息補助金収入	0	340,000	340,000	0	340,000
	経常経費寄附金収入	0	1,365,235	1,365,235	0	1,365,235
	受取利息配当金収入	51	243	294	0	294
	その他の収入	0	50,000	50,000	0	50,000
	雑収入	0	50,000	50,000	0	50,000
	事業活動収入計(1)	51	83,077,098	83,077,149	0	83,077,149
事業活動による収支	人件費支出	0	32,685,864	32,685,864	0	32,685,864
	役員報酬支出	0	340,000	340,000	0	340,000
	職員給料支出	0	20,922,586	20,922,586	0	20,922,586
	職員賞与支出	0	6,130,062	6,130,062	0	6,130,062
	非常勤職員給与支出	0	116,500	116,500	0	116,500
	退職給付支出	0	702,706	702,706	0	702,706
	法定福利費支出	0	4,474,010	4,474,010	0	4,474,010
	事業費支出	0	24,522,717	24,522,717	0	24,522,717
	給食費支出	0	13,811,685	13,811,685	0	13,811,685
	保健衛生費支出	0	200,369	200,369	0	200,369
	教養娯楽費支出	0	191,013	191,013	0	191,013
	水道光熱費支出	0	10,035,790	10,035,790	0	10,035,790
	消耗器具備品費支出	0	20,735	20,735	0	20,735
	葬祭費支出	0	88,000	88,000	0	88,000
	車輛費支出	0	175,125	175,125	0	175,125
	事務費支出	71,320	19,289,875	19,361,195	0	19,361,195
	福利厚生費支出	0	284,994	284,994	0	284,994
	旅費交通費支出	70,000	8,630	78,630	0	78,630
	事務消耗品費支出	0	828,463	828,463	0	828,463
	印刷製本費支出	0	155,694	155,694	0	155,694
	水道光熱費支出	0	429,393	429,393	0	429,393
	燃料費支出	0	1,188	1,188	0	1,188
	修繕費支出	0	1,837,042	1,837,042	0	1,837,042
	通信運搬費支出	0	376,933	376,933	0	376,933
	会議費支出	0	9,578	9,578	0	9,578
	広報費支出	0	60,000	60,000	0	60,000
	業務委託費支出	0	10,423,709	10,423,709	0	10,423,709
	手数料支出	1,320	173,970	175,290	0	175,290
	保険料支出	0	494,810	494,810	0	494,810
	賃借料支出	0	192,906	192,906	0	192,906
土地・建物賃借料支出	0	50,000	50,000	0	50,000	
保守料支出	0	3,733,621	3,733,621	0	3,733,621	
諸会費支出	0	160,500	160,500	0	160,500	
雑支出	0	68,444	68,444	0	68,444	
支払利息支出	0	340,000	340,000	0	340,000	
事業活動支出計(2)	71,320	76,838,456	76,909,776	0	76,909,776	
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	-71,269	6,238,642	6,167,373	0	6,167,373	
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	0	1,380,900	1,380,900	0	1,380,900
	設備資金借入金元金償還補助金収入	0	1,380,900	1,380,900	0	1,380,900
	施設整備等収入計(4)	0	1,380,900	1,380,900	0	1,380,900
	設備資金借入金元金償還支出	0	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000
	固定資産取得支出	0	3,634,400	3,634,400	0	3,634,400
	建物取得支出	0	3,094,300	3,094,300	0	3,094,300
器具及び備品取得支出	0	540,100	540,100	0	540,100	
施設整備等支出計(5)	0	13,634,400	13,634,400	0	13,634,400	
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	0	-12,253,500	-12,253,500	0	-12,253,500	
その他の活動による収支	サービス区分間繰入金収入	0	6,500,000	6,500,000	-6,500,000	0
	その他の活動収入計(7)	0	6,500,000	6,500,000	-6,500,000	0
	サービス区分間繰入金支出	6,500,000	0	6,500,000	-6,500,000	0
	その他の活動支出計(8)	6,500,000	0	6,500,000	-6,500,000	0
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	-6,500,000	6,500,000	0	0	0
当期資金収支差額合計(10) = (3) + (6) + (9)	-6,571,269	485,142	-6,086,127	0	-6,086,127	
前期末支払資金残高(11)	45,552,131	19,243,045	64,795,176	0	64,795,176	
当期末支払資金残高(10) + (11)	38,980,862	19,728,187	58,709,049	0	58,709,049	

ケアハウス朝野拠点区分 事業活動明細書
(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位:円)

勘定科目	サービス区分		合計	内部取引消去	拠点区分合計	
	本部経理区分_法人本部	軽費老人ホーム_ケアハウス朝野				
収益	老人福祉事業収益	0	81,321,620	81,321,620	0	81,321,620
	運営事業収益	0	81,321,620	81,321,620	0	81,321,620
	管理費収益	0	14,840,000	14,840,000	0	14,840,000
	その他の利用料収益	0	31,874,620	31,874,620	0	31,874,620
	補助金事業収益(公費)	0	34,607,000	34,607,000	0	34,607,000
	経常経費寄附金収益	0	1,365,235	1,365,235	0	1,365,235
サービス活動収益計(1)	0	82,686,855	82,686,855	0	82,686,855	
サービス活動増減の費用	人件費	0	32,685,864	32,685,864	0	32,685,864
	役員報酬	0	340,000	340,000	0	340,000
	職員給料	0	20,922,586	20,922,586	0	20,922,586
	職員賞与	0	6,130,062	6,130,062	0	6,130,062
	非常勤職員給与	0	116,500	116,500	0	116,500
	退職給付費用	0	702,706	702,706	0	702,706
	法定福利費	0	4,474,010	4,474,010	0	4,474,010
	事業費	0	24,522,717	24,522,717	0	24,522,717
	給食費	0	13,811,685	13,811,685	0	13,811,685
	保健衛生費	0	200,369	200,369	0	200,369
	教養娯楽費	0	191,013	191,013	0	191,013
	水道光熱費	0	10,035,790	10,035,790	0	10,035,790
	消耗器具備品費	0	20,735	20,735	0	20,735
	葬祭費	0	88,000	88,000	0	88,000
	車両費	0	175,125	175,125	0	175,125
	事務費	71,320	19,289,875	19,361,195	0	19,361,195
	福利厚生費	0	284,994	284,994	0	284,994
	旅費交通費	70,000	8,630	78,630	0	78,630
	研修研究費	0	0	0	0	0
	事務消耗品費	0	828,463	828,463	0	828,463
	印刷製本費	0	155,694	155,694	0	155,694
	水道光熱費	0	429,393	429,393	0	429,393
	燃料費	0	1,188	1,188	0	1,188
	修繕費	0	1,837,042	1,837,042	0	1,837,042
	通信運搬費	0	376,933	376,933	0	376,933
	会議費	0	9,578	9,578	0	9,578
	広報費	0	60,000	60,000	0	60,000
	業務委託費	0	10,423,709	10,423,709	0	10,423,709
	手数料	1,320	173,970	175,290	0	175,290
	保険料	0	494,810	494,810	0	494,810
	賃借料	0	192,906	192,906	0	192,906
	土地・建物賃借料	0	50,000	50,000	0	50,000
	保守料	0	3,733,621	3,733,621	0	3,733,621
渉外費	0	0	0	0	0	
諸会費	0	160,500	160,500	0	160,500	
雑費	0	68,444	68,444	0	68,444	
減価償却費	0	20,839,325	20,839,325	0	20,839,325	
国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-8,741,951	-8,741,951	0	-8,741,951	
サービス活動費用計(2)	71,320	88,595,830	88,667,150	0	88,667,150	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	-71,320	-5,908,975	-5,980,295	0	-5,980,295	
サービス活動外増減の費用	借入金利息補助金収益	0	340,000	340,000	0	340,000
	受取利息配当金収益	51	243	294	0	294
	その他のサービス活動外収益	0	50,000	50,000	0	50,000
	雑収益	0	50,000	50,000	0	50,000
	サービス活動外収益計(4)	51	390,243	390,294	0	390,294
支払利息	0	340,000	340,000	0	340,000	
サービス活動外費用計(5)	0	340,000	340,000	0	340,000	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	51	50,243	50,294	0	50,294	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	-71,269	-5,858,732	-5,930,001	0	-5,930,001	

サービス区分間繰入金明細書

(自)令和2年 4月 1日 (至)令和3年 3月31日

社会福祉法人 このはな
拠点区分 ケアハウス朝野

(単位:円)

サービス区分名		繰入金の財源(注)	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
法人本部	ケアハウス朝野	前期末支払資金残高	6,500,000	運転資金等

(注) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(10))を作成した拠点において、本明細書を作成のこと。

繰入金の財源には、措置費収入、保育所運営費収入、前期末支払資金残高等の別を記入すること。

監査報告書

令和3年5月15日

社会福祉法人このはな

理事長 串崎 哲史 殿

監事 矢野隆弘 

監事 水下和昭 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を読覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上